

日米グローバル・パートナーシップ強化助成 申請書

令和9年度用 [GP-GP 2027]



必ずAdobe Acrobat Readerで入力してください。他のアプリケーションでは正しく動作しません。

1 申請概要

申請機関名

※可能な限り日本語及び英語で記入してください

日本語

英語

事業名

※可能な限り和文及び英文で記入してください

日本語

英語

事業期間

～

(yyyy/mm/dd)

(yyyy/mm/dd)

助成要望額

1年目

円

2年目

円

3年目

円

事業総経費

1年目

円

2年目

円

3年目

円

2 申請者

申請機関

法人格

※その他の場合

住所

Tel.

URL

機関代表者

氏名

役職

E-mail

Tel.

事業責任者

氏名

役職

E-mail

Tel.

経理責任者

氏名

役職

E-mail

Tel.

機関の概要

※主な活動内容、設立目的、設立年、年間予算、職員数等。（200字程度）

過去の事業における 国際交流基金の関与

※過去にJFから助成を受けた事がある場合は記載してください。

例）「日米合同プロジェクト：××」2020年度、助成総額

3 事業概要

※指定欄に簡潔にまとめ、詳しくは「申請書（事業詳細）」として記載、添付してください。

事業目的・内容

※解決に向けて取り組む現代の共通課題、事業内容、方法、実施体制、実施により期待される成果とその共有方法について簡潔に記載してください。（300字以内）

※例）（共通する社会課題）について、日本及び海外の研究者、実務者、行政関係者等が知見を共有し、協力の可能性を検討することを目的として実施する事業。日本及び海外における調査、会議、シンポジウム、ワークショップ等を通じて課題分析と相互理解を促進。成果は報告書、提言、学術発表、ウェブサイト等を活用して発信。

主な事業実施日程

※時系列に主な会合や実施予定内容の日程案、実施場所等

※複数年度の助成を希望する場合は、その理由や必要性を記載してください。

■ 事業実施方法
(準備状況含む)

(200字以内)

■ 期待される成果

(200字以内)

■ 成果の普及・発信予定
(対象者・対象団体含む)

(200字以内)

主要関係者

※主要関係者（申請者、参加者、協力団体・協力者）の所属先、プロジェクトにおける役割等

独立行政法人国際交流基金理事長 殿

申請機関を代表して以下の点を誓約し、公募プログラムに申請いたします。

- ☐ 機関代表者・事業責任者・経理責任者の三者は別々の者であり、三者とも申請要領に記載された内容（「個人情報の取扱い」を含む）をすべて確認し、同意しました。
- ☐ 機関代表者・事業責任者・経理責任者の三者とも本申請内容を確認し、真正かつ遺漏なきものとして承認しました。

↑必ずご確認のうえ、チェックしてください。

日付：
(yyyy/mm/dd)

以下、添付資料の項目にチェック（☑）を入れてください。

日米グローバル・パートナーシップ強化助成申請書（事業詳細）

プロジェクトの収支予算書

プロジェクトの実施日程

主要参加者・関係者の経歴

主要協力機関・協力者との準備状況に関する資料

申請機関についての資料

入力項目は以上です